



**第9回新ひだか町民芸術祭 10/17~11/16**

町公民館での作品展示を皮切りに『第9回新ひだか町民芸術祭』が静内・三石両地区で華やかに開かれました。

作品展示では、絵画や書道、写真、陶芸など子どもから大人まで多数の力作が並び、来場者の目を楽しませました。芸能発表では、迫力のあるダンスや音楽、華麗な舞踏などに会場から大きな拍手が送られ、来場者は芸術・文化の秋を堪能しました。



**老人スポーツ大会 11/13**

『第41回新ひだか町三石老人スポーツ大会』が三石スポーツセンターで開かれ、8チーム約300人が参加し、玉入れや大玉転がしなど10種目を競い合い、親睦と交流を図りました。



**静内第二中学校閉校式 11/9**

来年3月末で閉校し、静内中学校と統合する静内第二中学校（大橋勝校長、生徒29人）の閉校式が同校体育館で開かれ、在校生や卒業生など約170人が出席し、地域とともに歩んできた44年間の歴史を振り返り、校旗を降納しました。

式では、酒井町長が「静内中学校に行っても本校で培った経験と粘り強さで、充実した学校生活を送ってほしい」と式辞を述べ、全校生徒が「大家族のようで、みんな仲良く最高だった。今日までありがとう」とお別れの言葉を送りました。



**白寿祝状授与 11/12**

鈴木関次郎さんが10月20日に99歳の誕生日を迎え、静内山手町の自宅で酒井町長から祝状、町社会福祉協議会・地本副会長から記念品が贈られました。

鈴木さんはえりも町出身で、故・好江さんと結婚し、1男1女の子どもに恵まれました。現在は孫が4人ひ孫が5人います。昔から手先が器用で庭の手入れや日曜大工が得意。長寿の秘訣は「1日3食をきっちり食べること」とのことです。



**JBCレディスクラシック制覇 11/3**

地方競馬の『第4回JBCレディスクラシック』（統一GI、ダート1800m）でグランド牧場（静内古川町）生産馬のサンピスタ号がレコードタイムで優勝を飾りました。



**海物語 in みついし 10/28**

子どもたちに地元の漁業に興味を持ってもらおうと、ひだか漁協三石青年部による出前授業『海物語 in みついし』が三石小学校で開かれました。

授業は5年生31人を対象に実施。漁の映像を使いながら町の漁業について説明後、この日水揚げされたばかりのサケやブリ、ホッケなど約50匹の魚を披露しました。子どもたちは生の魚に触れ、歓声を上げていました。また、サケの身をほぐしフライパンで炒めて調理するサケフレックづくりにも挑戦し、地元の漁業への興味を広げました。



**親子遊び教室 11/8**

男女共同参画の推進を目的に『親子遊び教室』が静内保健福祉センターで開かれ、乳幼児と父母計90人が参加し、遊びを通じた親子のコミュニケーション方法を学びました。

NPO法人北海道子育て支援ワーカーズの横野智子さんと加藤智恵さんを講師に、わらべ歌やリズム遊び、長縄の橋くぐりなど、親子でさまざまな遊びに挑戦し、楽しみながら親子のコミュニケーションについて理解を深めました。



**10周年記念事業実行委員会 10/27**

平成28年3月31日に迎える『新ひだか町誕生10周年』に向け、記念事業の企画、運営内容を協議する実行委員会の設立総会が役場静内庁舎で開かれました。



**婚活イベント実行委員会 10/24**

町は、町内に住む独身男女に出会いの場を提供する「婚活イベント」の実施に向け、町や商工会、観光協会、農協・漁協など17団体37人の委員で組織する『町婚活イベント実行委員会』を立ち上げました。

婚活イベントは、平成28年度に迎える新町誕生10周年の記念行事の一つとして実施。今年度中に基本方針や計画を策定し、27年度にイベント内容の詳細を詰め、28年度に開催する予定です。



**「ザ・トンアップ・モーターズ」ライブ 10/23**

テレビ「ブキウギ専務」でおなじみの上杉周大率いる『ザ・トンアップ・モーターズ』のライブが本桐基幹集落センターで開かれ、会場は満席となり、熱気に包まれました。